



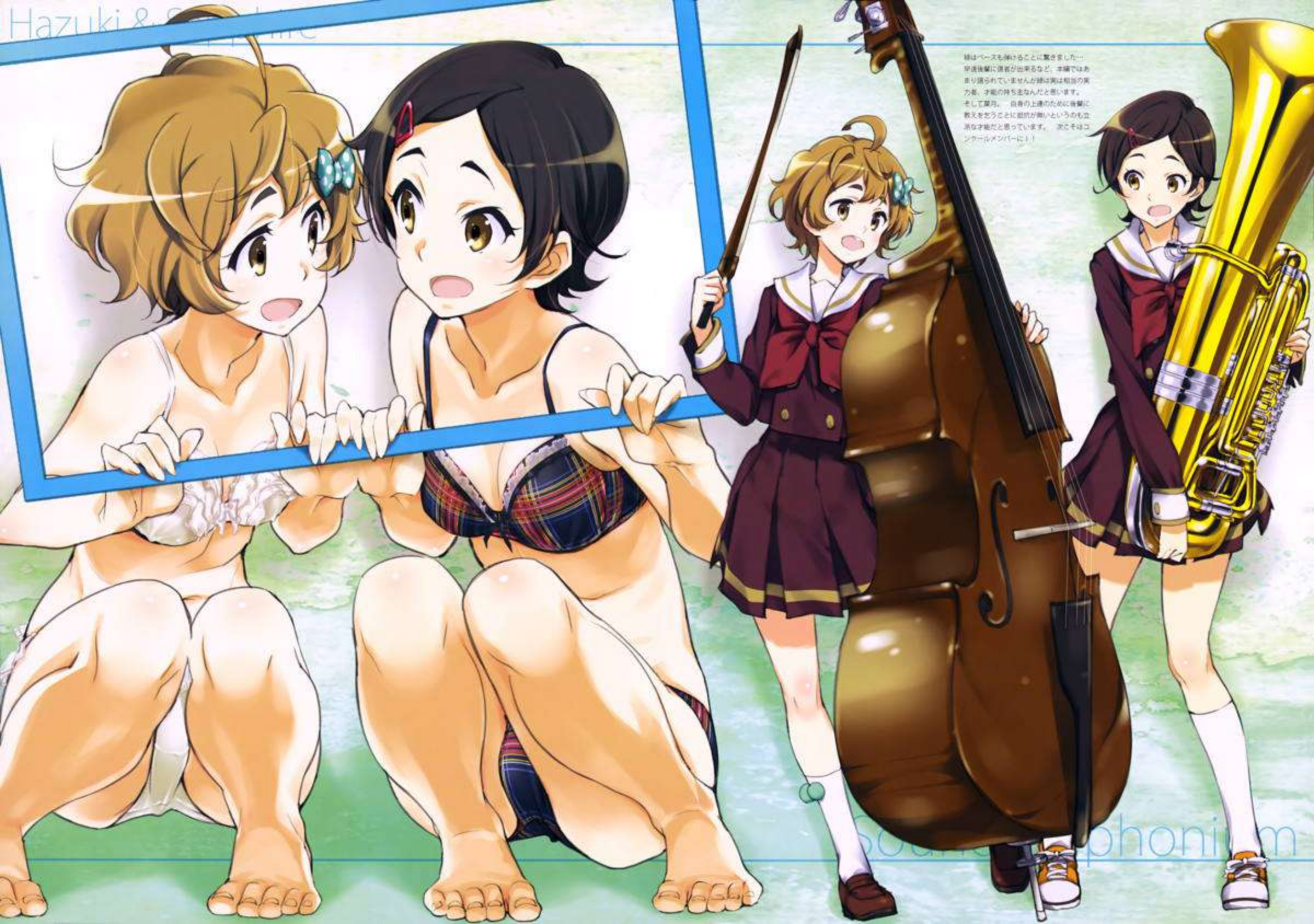
- IBOIRO-NA-NANJKA- SE.
いぼいりなな
~SE福~
2019. Summer.



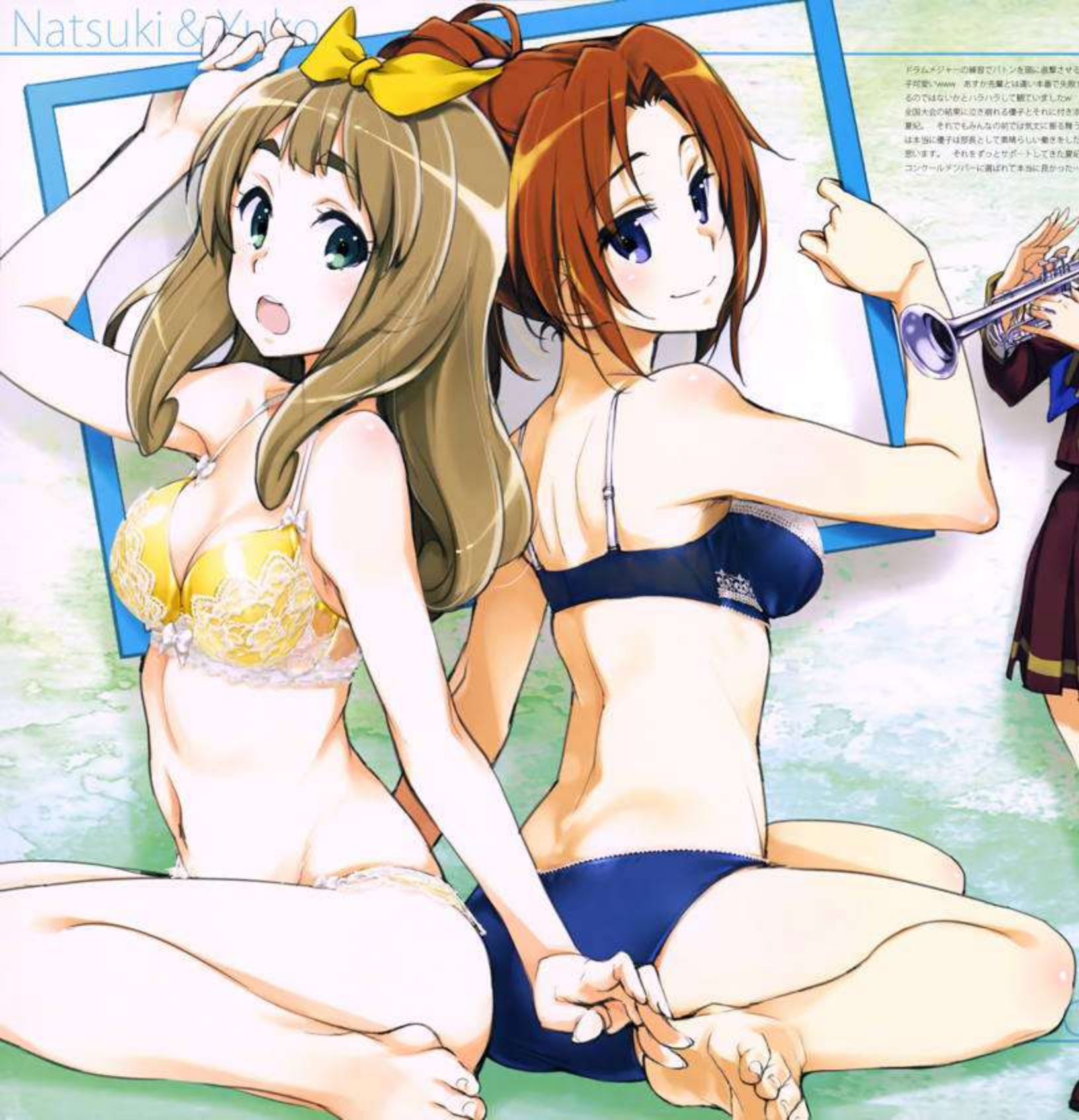


劇場版音頭の子が演じたことで超可愛いわ
そして第一に「怖い」と評されたサウンドモデル
で可愛さつつもちょっと怖い感じの麗子の
乙女心ww 麗子が今までで一番可愛いと
思った瞬間でした。





妹はベースも弾けることに驚かされた。早速練習に意欲が出来るなど、本職ではあまり誇られていませんが妹は実には相当の實力者、才能の持ち主なんだと思います。そして草月、自身の上達のために音楽に教えを乞うことに抵抗が無いというのも立派な才能だと思っています。次こそはコンクールメンバーに！



ドラムマジャーの練習でバトンを回し直撃させる優子可愛いwww 高さが先輩とは違い辛苦で失敗するのではないかとハラハラして観ていましたw
全国大会の結果に泣き崩れる優子とそれに付き添う景紀。それでもみんなの前では気丈に振る舞う高は本当に優子は部長として素晴らしい働きをしたと思います。 それをずっとサポートしてきた景紀もコンクールメンバーに選ばれて本当に良かったw





「夏のフィナーレ」では結局一言もセリフの無かったこの二人。思わずテロップで確認してしまいました。ま、まあ「リズムと美しい真」では主人公だったわけだし、でも「書くくらい楽しかったかなあ」G子

→イラストは前回の「Lullaby」と同じ感じにしてみました。…下書きデザインもみんな似た感じになってしまいましたが、自分の中の二人のイメージカラーってどうしてもこの色なんですよ





「リアと貴い鳥」で大好きなハグをしていた二人だったので「響
いのフィナーレ」を観たとき二人の関係にちょっと驚きました。
というか2作品、そこだけはどうしても離れないw

ちなみに新一年生の中では楽器が一番好きです。 あざといのは
あまり好きではないのですがきつきは応酬したくなるというか、
同様にかわいいなーと思いました。





「誓いのフィナーレ」を観たときのあの印象は…
「リズムと青い鳥」であの印象が全く変わったの不思議に思ったのですが、改めて観てみると
隠れキャラのように登場しているのが面白いです。 さつきの「大好きなハグ」の時にもし
たのには思わず笑いましたw スタッフ陣裏に遊んでるだろw



『ダブルリードの会』の3人組。説明不要の刺繍型の花と藤子山梨河（右）、完結する（中）です。左右の二人はフアゴット担当ですね。あーなるほど、美ちなのは梨花だけだったんですね（笑）その美しさをバシに次こそは夢がて欲しいですね。
 →梨河の髪飾りはヒト子？？ ちなみに、えるの髪にも星（ヒト子）の髪飾りを採したのは自分だけでしょうかw

フアゴット担当といえば、前回は超可愛い（というか美人の）二人を覚えてますか？ というか金髪可愛いのですがフアゴットペアとピッコロ担当はメインキャラにいてもおがしくなくほどの美人さんでした。今回ピッコロを引き継いだ高橋（梨河）もお別れ入りの一人なので時間があれば書く予定だったのですが、そもそも巻頭のイラストを本文中に掲載出来ないほどにページを圧迫していたので早稲田で見送りに… 高橋（梨河）のイラストは…
 あと1年生で男になったのが滝野（中）か。お昼休みに加部先輩にトランペットを教えてもらっていた彼女と高次は分かるかな？ 音が鳴らして小躍りして喜ぶ彼女は誰より輝かすはず！ 何より先輩の楽しさを知ってもらう、褒めて伸ばす高橋の良い加部先輩の何より輝かす… あゝ加部先輩…

今回の1年生は恐ろしく宇部人に…と断片的な新人が多いのですが、特にサンフェスでは他の意味で一番目立っていたと言っても過言ではないあの一年男子… ますおは輝かすwww

→これも元々『ダブルリードの会』3人で描いていたのですがそうすると3人の立ち回りを描くスペースがなくなってしまうので今の形に。→立ち回りは家康を持たせる予定だったのですがユーフォとチューバで心が折れていたのではよかったです… 追加でアルトサクソフォーン始めたときの絶望感よー





劇場版「届けたいメロディ」の歌とイラスト
 ート。「空想」で一先に向きになったパーカ
 スの大野美代子「恋」と若乃妙子「恋」、
 新曲に追加されたサン「ホイッスル」とアツバ
 を鳴らす二人カセットが聴きやすい！
 「リスと青い鳥」では大野さんが弾いていた
 ハープを演奏していたのも印象的でした。
 演奏する美子のせい、この二人は娘なのに
 何かと話立ちますよね。



あめ、加部先輩……一瞬を返す理由が出来たことに安堵する心機は痛いほどよくわかる。それでも放棄は関わってみたいとマネージャーとして新人教員とサボーンに魅了するその姿が健気すぎて今回雑誌が引かれられませんでした。……ちょっとだけ自分に魅了する部分もあって今回雑誌に感情移入してしまいました。

彼女もチーム「もなか」の一人です。というか最初からしよと一瞬に二人一組強ければよかった。……そういやあがた家で「もなか」の3人が一緒に行動している姿にほっこりしました。

チーム「もなか」のリーダー森田しのぶ。この雑誌? 「もなか」が分からなくて?? 60頁www
一冊絵がに注目して作品を眺めると登場人物の姿が多く見られます。1期ではオーディションに落ちて泣き崩れてしまった彼女。ですが今回、最後の全国大会で演奏する姿を見つけたときにはさすがに泣きそうになりました。……元々強く予定がなかったのですが巻末追加しました。……ま、まあ……結果全体のページ構成が崩れてしまったんですが……(汗





← 今回のサンフェス衣装もいろいろ
w 前回は「服11」でしたが今回は
へそとアコル部分の解放。久美子部
長のときはどんなデザインになるかも楽
しみです。
ドラママジョーは久美子？ まさか
が面白いかな。 草（笑）あるしw

一人要所の新山先生。 本当は松本先生と二人一組
を予定していたのですがページの都合上ピンになり
ました…。というかセリフも登場回数も松本先生の
ほうが圧倒的に多いのになぜかなくなつたのかとこ
れを書きながら今回一番後悔してますー（涙）次機
会があればー！！





Kumi

みんな大好きサンフェス衣装！！ 左は北条あゆみの衣装ですがデザインが最高過ぎて
る〜今でも部屋に公式タペ貼っています。 右は劇場版！今回の■ソニックチケット
特典の福まき下ろしタペストリーでデザインされていたもの。これ以外で見たこと
が無いのでこの特典限定デザインかな？ あまりの美しささに2本予約して今で
も部屋に貼っています。 是非3期のサンフェスではこの衣装でっ！！

キャラ設定ではなく、二人の関係性という意味において一番好きな組み合わせは優子と夏紀でしょうか。全国大会目前で今までの感動の気持ちを素直に伝える優子とそのことに戸惑いながらも夏紀のシーンが本当に印象的でした。夏紀3期でもあすか先輩らと同様、OGとして何重も顔を出してもらいたい二人ですね。

以前優子の身長が夏紀と同じ(思ったより高かった)ことに驚いたと書きましたが、優子が高いんじゃないー夏紀が思ったより小さいんだw



「誓いのフィナーレ」観に行きました！！

劇場版3作目「誓いのフィナーレ」、初日に観に行きました！！完全新作であるはずの今作は、新鮮で面白かったことは確かなのですが何故か前作と同様にまるで総集編を観ているような感覚…。そんなこともあってか前回同様！度しか劇場に足を運ばなかったのですが、劇中で「あること」(※「あること」は下に記載)がどうしても気になって去年買って放置したままだったユーフォ原作小説「波乱の第二章」前後編を読みました。ちなみにユーフォ原作を読むのはこれが初めて。秀一と付き合うのはTVシリーズからも分かっていたのでさほど驚きはなかったのですが、原作未読状態で劇場に足を運んだ時は「え、あれでもう付き合うことになったの??」というのが正直な感想。秀一に対し幼馴染だし好意はあっても恋愛感情はさほど無いように見えました。ですが原作を読んでもやはりというかなんというかな、アニメ版は秀一とのエピソードがごっそり削られているんですね…。映像で観る振れる久美子も嬉しそう久美子も本当に可愛かったのですがなんか結果だけを知らされて置いてけぼり感が凄かったです。もっと今までの秀一とのエピソードを大事にしてほしかったというのが正直な感想でした。まあそれやると他の部分を削らなきゃならんし…とくに劇場版だと難しいところですね。もしかするとアニメもどこまで続くとは思っていなかったでしょうか？まあ確かに男との絡みより女の子同士のほうが面白いし人気も出るでしょう…。(汗)ですがアニメ版でも秀一の良さは十分に出ていると思います。やることなすことイケメンだなあ…。同性の自分でも嫌味なく素直にカッコいいと思える好青年ですね。これ以外にも尺の都合上削ってしまった部分が多すぎて、前劇場でも好きだったシーンがことごとくカットされていたのだから、今回は特に最初から総集編的に持っていくのは仕方なかったのかなと思いました。これは制作サイドでも苦渋の決断だったと思います。で、思ったのが…これって今までの劇場版とは逆で、今回の劇場に新作映像を足す方法で3期をやるの??という期待でした。そして期待通り3期決定の報告が!!。さほど驚きはしませんがやっぱり嬉しいですね。いきなり映画の総編ではなく「誓いのフィナーレ」を1クールでしっかり映像化してほしいです。そして2クール目は久美子3年生編〜。まだまだ観たいシーンがたくさんある!!。全国大会の「リスと青い鳥」の演劇は相変わらずのクオリティー。コンクール用バージョンとはいえ映像で、フルで観ることが何より嬉しい!!。でもCGの取り込みは正直悪かったかなーと。(汗)

そして今回もサントラの完成度がやばい…。「リスと青い鳥」のコンクールもそうだけど「これが私の生きる道」の各バージョンが本当に素晴らしい!!。「リスと青い鳥」はオーボエの音色がさらに艶とエロさが増してる…。これは是非各バージョンを聴き比べてほしいです。ユーフォのサントラは回を重ねるたび音質というか録音環境が良くなっている気がします。これほどサントラの発売が楽しみな作品はありません。CDもハイレゾ音源も買う作品はユーフォとガルパンくらいだなあ…。気付けばユーフォとガルパンはCDもハイレゾもBD巻もBOXも全て揃えるくらいハマっています。ここで重要なのが、共通点が「音楽」であるということ。自分も当時ハマったマクス(自分は初代〜7まで)もそうだし、アイドルもののアニメもそう。当然ではあるのですが音楽は重要な要素ですし、音楽をメインにしている、大事にしているアニメは基本的に成功しているように思います。

※「あること」とは…

全国大会の劇場に来てくれたあすか先輩と各巻各巻の私設と共演品について…初回の「リス」巻ですが、以前のこの巻は色違いのおそろいを着ていたことがありました。このときは二人はほんの少しだけ色違いの衣装にしか思っていなかったのですが、それ以降も色違いで同じデザインの衣装…。さらに同じデザインのドレスレットを小物には全く同じ衣装…。あれ??これってもしかして…??。実は去年大地舞臺祭の北海道キャンプに行ったとき(同じくは「リス」で)新千歳空港で待ち合わせしていた時解つぷしに遭遇したと「リスと青い鳥」の手紙が書かれていて思わず手に取ったのですが、それは原作(※3期前編)の新作(一)がかけられていただけだったんです。でもその時異様にリスにハマっていた自分はそのままこの新作未読にも関わらずこの劇場版2巻を購入しました。そして読むこともないままその存在を忘れていました。ですが今回の劇場「誓いのフィナーレ」も丁度このあたりなんです。それを思い出して封印していた2巻を引っ張り出し思わず確認してみたのですが…。は…。じゃあなくて(汗)巻巻先輩一応はリというかなんというかわ、自分が巻巻先輩がユーフォの中で一番好きなのは間違いじゃなかったw。しかも新作面白いですね…。結局「波乱の第二章」しか読んでいませんがアニメが完結したら残りも購入してみようかと思えます。

Asuka & Kaori & Haruka

前回の「Latte」に続き卒業生の3人。劇場版で登場したときには一人づつに紹介していました。何ととっても舌巻先輩！ 楽しい〜そしてあすか先輩の「魔法のチケット」の使い道が気になる！ そのときはきっと舌巻先輩も舌巻先輩も登場するはず！！ 劇場には初日にしか行かなかったのですがその通称の登場人物が「魔法のチケット」だったようでー うわー気が付いていけば確信に行ってたのにーorz



od! E





SEIRO NA NAUKA - "SE"
SEIRO NA NAUKA
SEIRO NA NAUKA
~SEIRO~
2019 Summer